

令和6（2024）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	郡山カルチャーパーク	施設区分	事業実施型
施設所在地	郡山市安積町成田字東丸山61番地	指定管理者	公益財団法人郡山市観光交流振興公社
指定期間	令和6（2024）年4月1日～令和10（2028）年3月31日	施設所管部課	都市構想部公園緑地課

評価項目	評価基準	配点 (標準点)	【一次評価(指定管理者による自己評価)】		【二次評価(市による評価)】	
			点数	「標準点」以外の評価とした理由	点数	一次評価と異なる理由
I 市民の平等な利用の確保						
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。(例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限 等)	2(1)	2	事業の参加にあたっては、定員を超えた場合は抽選方式を取り入れ利用者の平等確保に努めた。	2
2	危機管理、事故・災害・感染症等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。(例：マニュアル整備、訓練等)	2(1)	2	危機管理マニュアルにより訓練等を実施し、事故、災害時等の対応が出来る体制を構築した。	2
小計			4	4		4

II 施設の効用の最大限の発揮						
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4(3)	3		3
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10(5)	8	冬期間におけるドリームランドの土日祝日特別営業のほか、春休み期間を休まず営業するなど、利用者サービスに努めた。	9
5	広報・PRの実施	利用促進のための取り組みを実施しているか。(例：事業の開催案内、ホームページの管理 等)	4(3)	4	独自のホームページ、SNSのほか、市広報誌などあらゆる媒体を通じ事業の周知を行ったほか、こおりやま広域圏内各小学校等を対象に4回無料利用券付きチラシを配布したことなどにより、大幅な利用者増加が図られた。	4
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)	3		3
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。(記録簿整備を含む。)特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4(3)	4	意見、苦情等については、市への報告を含め、速やかに対応できた。	4
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。(例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等)	4(3)	3		3
9	利用者ニーズの把握・反映のための取組状況	利用者アンケートを適切に実施し、改善すべき事項やニーズへの対応を図っているか。	3(2)	3	利用者が施設内に掲示の二次元コードを読み込む方式のアンケートで、意見、要望を投稿しやすい環境を整備している。投稿された意見等については公社内で共有し、改善が必要な項目については、迅速に対応している。	3
小計			33	28		29

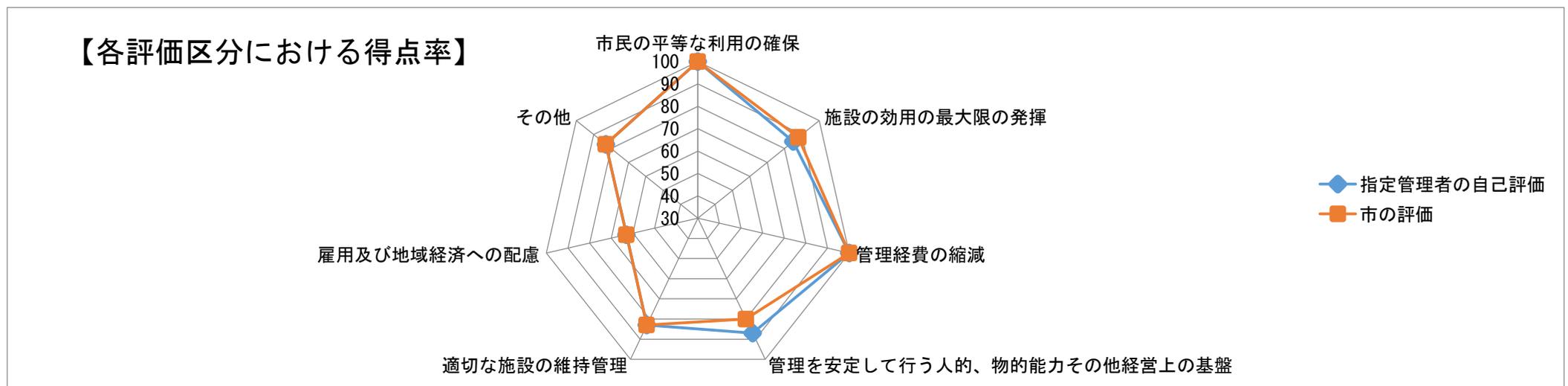
Ⅲ 管理経費の縮減						
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。 契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5 (3)	5	公社会計処理規程に則り適正に処理しており、公認会計士による財務、税務指導の中でも適正に処理されている旨の評価を受けた。	5
11	収入確保・支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。 指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5 (3)	5	実施事業の成果等により大幅な収入増となったほか、支出においても人件費や物価高騰の中で効率的な予算執行を行い、適正な支出に努めた。	5
小計			10	10		10
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤						
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。 必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5 (3)	4	有資格者を適切に配置し、職員のスキルアップのために、積極的に研修会に参加するなどして、資質向上に努めた。	4
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5 (3)	5	利用料金収入の大幅な増加が図られたが、人件費の高騰や物価高の中でも、効率的な予算執行に努め、予算書どおり実施した。	5
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5 (3)	4	協定書に基づき、市への報告や協議等を適切に行った。	3
小計			15	13		12
Ⅴ 適切な施設の維持管理						
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。 施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10 (5)	7	法定点検・日常点検を実施し適切な管理に努めたほか、随時施設内を巡回し、破損等の早期発見・早期修繕に努めた。	7
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4 (3)	3		3
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。 市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4 (3)	4	日々の施設内巡回による清掃や掲示物のチェック等のほか、月一回全職員による草刈りや枝の剪定などの環境整備を行った。	4
18	管理上必要な物品の管理	管理上必要な物品が適切に管理されているか。	1 (1)	1		1
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。 （例：持ち込み物品等管理簿、表示 等）	1 (1)	1		1
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2 (2)	2		2
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2 (2)	2		2
小計			24	20		20

VI 雇用及び地域経済への配慮						
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。 労働条件への配慮は十分か。	3(2)	2		2
23	地域経済への配慮 (地元採用・地元発注)	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3(2)	2		2
24	地域経済への配慮(経済波及効果の広範性)	広範な経済波及効果が見込まれる取組みを実施したか	2(1)	1		1
小計			8	5		5
VII その他						
25	活動指標(アウトプット)の達成状況	設定した指標の目標値(利用日数、情報発信回数)を達成しているか。	2(1)	1		1
26	成果指標(アウトカム)の達成状況	設定した指標の目標値(入場者数)を達成しているか。	2(1)	2	(目標値)1,033千人→(実績値)1,378千人 133.4%	2
27	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか 地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか	2(1)	2	課題等については適宜市と情報共有を図ったほか、市からの依頼等については迅速に対応した。	2
小計			6	5		5
合計点			100	85		85

実 績						
	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度	合計
指定管理料（千円）	229,836					229,836
利用料金収入（千円）	135,115					135,115
利用者数（人）	1,377,538					1,377,538
二次評価 （市の評価）	S					
備 考						

サービス向上対策

- ・ ベビーファースト運動に基づき、毎月1回小学生以下を対象に遊戯施設を無料開放する「キッズデー」を開催
- ・ GW期間及びお盆期間の集客が見込まれる時期にキッズウィークを開催し、ドリームランドの営業時間を90分拡大するとともに、小学生以下を対象に一部遊具を無料とする「夕映え遊園地」等の実施やキッチンカーの導入を行った。
- ・ 水泳教室等施設の特性を活かし、原則参加無料の各種教室等を実施した。
- ・ 集客が見込める学校の春休み期間における休館日（月曜日）を開館日にした。
- ・ 車いす、ベビーカー、スポーツ用具、傘の無料貸し出しを実施した。
- ・ 会議室等利用者に向けてポケットWifiの無料貸し出しを開始した。
- ・ 利用者のサービス向上のため、使用許可申請書等のFAX、メール等での受付対応を行った。



【一次評価（指定管理者による自己評価）】

評価	点数	評価内容
S	85	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <p>「ベビーファースト運動」に基づく、キッズデー、キッズウィーク等子ども達を中心とした事業の展開や、「こどもまつり」などの誘致により、入場者数が目標値を大きく上回ったことにより利用料金収益、販売収益とも増収となり、人件費の高騰、物価高の中でも計画どおりに事業を実施した。</p>
		<p>【今後に向けて改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の大半が学校の長期休暇期間や土日祝日に集中していることから、土日祝日等のより効果的な誘客方法の検討 ・ 近年の猛暑による熱中症対策(エアコン等未設置のカルチャーセンターアリーナ・屋内子どもの遊び場) ・ ドリームランド開園から35年が経過していることから、老朽遊具の一部更新
		<p>【改善のための行動計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者からのアンケートに基づく利用者ニーズの把握 ・ 定期的な社内ミーティングによる情報の共有 ・ 屋内子どもの遊び場において、近年の猛暑による熱中症対策等の検討 ・ 市へ老朽遊具の一部更新等の要望

【二次評価（市による評価）】

評価	点数	評価内容
S	85	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本市のベビーファースト運動を熟知し、「キッズデー」、「キッズウィーク」、長期休暇期間の営業時間延長等のサービス向上に努め、さらに利用料金収入増加に繋げることができた。 ・ 郡山広域圏内の小学校にチラシを配布することで郡山市外の集客に努めたことは評価できる。
		<p>【今後に向けて改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プールについては利用者数の目標値を達成しなかったことから、熱中症対策を講じると共に、利用方法の見直しやイベントを行うなど、集客に向けて検討が必要である。
		<p>【改善に向けて指定管理者に取り組んでほしい点及び市が取組む事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者には老朽化した遊戯施設を含む施設の健全度及び利用実態について把握に取り組み、市に情報共有してほしい。 ・ 市は今後の施設の在り方について検討する。